

研究生生活ガイダンス  
— 新しい助教制度の説明を含む —  
(第2報 2023年7月19日)

日時：2023年8月1日（火）14:00～16:00

場所：法学政治学系総合教育棟（法科大学院ガラス棟）201教室（対面のみ）

内容（予定）：

○ 新しい助教制度の説明（最初の15～20分程度）

法学政治学研究科において研究者を目指す場合、大学院学生として研究をする方法と、助教として研究をする方法があります。助教制度について、2023年10月・2024年2月に実施する募集（2024年4月に採用）から、改正等をします。これについて説明し、質問に応えます。

○ 教員によるトークセッション（残りの時間）

研究者としての研究や生活はどのようなものか。法学政治学研究科の教員によるトークセッションを開催し、出席した学生からの質問に応え、懇談します。助教出願を考えない学生も想定した内容とします。

参加する教員（予定・五十音順）

- ・ 神山弘行（租税法）
- ・ 瀧川裕英（法哲学）
- ・ 滝澤紗矢子（競争法）
- ・ 谷口将紀（現代日本政治論）
- ・ 橋爪隆（刑法）

司会：白石忠志（次世代養成ワーキンググループ主任）

○ 東京大学の学生であれば参加できます。学年は問いません。

○ 関心のある学生は、下記リンク先を経由してアンケートに回答してください。

○ 詳細

下記リンク先に、助教制度の改正等に関する掲示へのリンク、研究生生活ガイダンスに関する変更点、アンケートへのリンク、等を掲げます。

[詳細（Googleドキュメント）](#)

（ECCSクラウドメールへのログインが必要）



法学部・法学政治学研究科  
次世代養成ワーキンググループ